

STOP!! 22

22時以降のスマートフォンや 携帯電話等の使用を控えさせましょう!!

現在、スマートフォンや携帯電話、インターネットの長時間使用が問題となっています。瑞穂町においても、スマートフォンや携帯電話によるメールや通話、インターネットを一日3時間以上使用する子どもたちが小・中学生とも増えています。

それにとまって、メールやLINEによるトラブルも増えています。また、生活習慣の乱れから健康被害も懸念されています。しかし、メールやLINEは、自分一人が控えても、かえって人間関係などでトラブルになってしまうこともあります。

そこで、瑞穂町教育委員会では、子どもたちの健全育成を図るため、**22時以降は、子どもたちのスマートフォンや携帯電話の使用を控える取組を推進していきます。**

本取組の趣旨をご理解いただき、ご家庭でもスマートフォンや携帯電話等の使用についてご協力をお願いいたします。

深刻な状況やトラブルの例

ケータイ・スマホ依存

携帯電話やスマートフォンに振り回され
食事中や深夜遅くまで使用するなどの依存
状態になることがある

ネット上のいじめ

LINE等のSNS内で誹謗中傷や個人
情報等を無断で掲載することにより、トラ
ブルやいじめにつながる

家庭でルールを決めましょう

- 携帯電話やスマートフォンを使う目的をはっきりとさせ、携帯電話やスマートフォンのもつ危険性について、しっかりと話し合ってください。
- 子どもの使用状況を見守り、定期的にルールを見直してください。

<ルールの例>

- 利用時間、利用料金を決める。
- 使用する時間帯を決める。
- 学校のルールを守る。
- メールや掲示板に他人の悪口や個人情報を書き込まない。



考えよう 家族みんなで スマホのルール

私たちは子供たちの
情報モラル育成に取り組みます



瑞穂町教育委員会